

(18)教育力向上の取り組みの概要

区分	機能
学内研修会	平成22年度 テーマ「自然に学び、自然の中で学びあう芸術とデザイン教育を考える」 教務委員長、教養教育センター長がコーディネータを務め、複数分野の教員がパネリストを務めるパネル・ディスカッション 参加者:57名
学生支援に関する研修会	平成22年度 1)「コミュニケーションの苦手な学生にコミュニケーション力を身につけるには」 講師:東北公益文化大学学生共育支援室副室長 参加者:47名
宿泊セミナー	平成22年度 第6回東北芸術工科大学宿泊セミナー「自然と芸術デザイン」 —自然に学び、自然の中で学びあう芸術デザイン教育の可能性を考える— 参加者:30名
初年次教育報告会	平成22年度 TUAD「学生の学びを活性化する」プログラム 前期 教養ゼミナール担当者報告会 参加者:約25名
授業評価アンケート	平成22年度前期授業評価アンケート実施【後期は平成23年1月末実施】 開講科目数 718 受講者数 19,614 評価実施科目数 6223 対象受講者数 18,394 回答者数 13,885 回答率 75.4% 掲載科目数 518
公開授業(講評会)	公開授業・講評会等は定常的に学科・コース単位で随時実施
TA(ティーチング・アシスタント)の活用	平成22年度 TA実施学部科目数117科目(述べ数) TA実数:88名任用
<a href="#">FDネットワークつばさ</a>	関東以北の大学で組織するFDネットワーク“つばさ”に参加し、授業改善、カリキュラム・教育制度改革などについて連携しています。
教務事務の改善	宮城県地区私立大学教務事務研究協議会(14大学・短大で組織)に参加し、カリキュラム・学生支援・関係法令改正対応などについて、教務、学生支援、進路支援等を担当する職員が毎年定期的に研究協議を重ねています。